

(注意)

- 試験時間は 90 分.
- スマートフォン等, 電子機器端末は電源を切ってカバンにしまうこと.
- 解答はすべて解答用紙にかくこと.
- 解答は結果だけでなく, それに至る過程を記述すること.

1 次の各問に答えよ.

(1) $f(x, y) = e^{-\sin(x-y)}$ の定義域と値域を求めよ.

(2) $f(x, y) = x^2 - 2xy - y^2$ の $(x_0, y_0) = (2, 3)$ における全微分と, 接平面の法線ベクトルを求めよ.

(3) $z = f(x, y)$ と極座標 $x = r \cos \theta, y = r \sin \theta$ の合成関数 $z(r, \theta) = f(r \cos \theta, r \sin \theta)$ を作る. f は C^2 級で,

$$f_{xx}\left(\frac{1}{2}, \frac{\sqrt{3}}{2}\right) = f_{yy}\left(\frac{1}{2}, \frac{\sqrt{3}}{2}\right) = -1, f_{xy}\left(\frac{1}{2}, \frac{\sqrt{3}}{2}\right) = 1,$$

$$f_x\left(\frac{1}{2}, \frac{\sqrt{3}}{2}\right) = f_y\left(\frac{1}{2}, \frac{\sqrt{3}}{2}\right) = -2$$

とする. このとき, $\frac{\partial^2 z}{\partial \theta^2}(1, \frac{\pi}{3})$ の値を求めよ.

(4) $f(x, y) = e^{xy}$ の 3 次以下の偏導関数をすべて求めよ.

(5) $f(x, y) = \log(1 - x + 2y)$ の点 $(2, 1)$ における方向 $(-1, 3)$ の方向微分係数を求めよ.

2 $f(x, y) = \begin{cases} \frac{xy^2}{x^2 + y^2}, & (x, y) \neq (0, 0) \\ 0, & (x, y) = (0, 0) \end{cases}$ について, 理由付きで次の各問に答えよ.

(1) 連続な点 (x, y) をすべてあげよ.

(2) 偏微分可能な点 (x, y) をすべてあげよ.

(3) 全微分可能な点 (x, y) をすべてあげよ.

3 $f(x, y) = \frac{x^2}{2} - y$ について, 次の各問に答えよ.

(1) 等高線 $\{f = 0\}, \{f = 1\}, \{f = 2\}$ を定義域の xy 平面にかけ. ただし, $c \in \mathbb{R}$ に対して $\{f = c\} = \{(x, y) : f(x, y) = c\}$ である.

(2) 点 $(2, 1)$ における勾配 $\nabla f(2, 1)$ を求めて, $\nabla f(2, 1)$ を (1) の xy 平面に図示せよ. 始点は点 $(2, 1)$ とする.